

# 浅井町ふれあいたより

11月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

発行日 平成 28 年 11 月 1 日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

## 元気と絆、そして笑顔

一宮市立浅井北小学校 校長 橋野 仁

9月25日、平成28年度運動会を開催しました。今年は「紅白の 元気と絆 咲き誇れ」のスローガンのように、新しいことにチャレンジする元気、みんなと力を合わせる絆を考えて、一生懸命練習に励み、運動会当日を迎えました。

運動会当日では、元気と絆が咲き誇るよう、2つのことを意識して活動しました。1つ目は、最後まであきらめず元気いっぱい演技すること。最後までやりきることが自分を一回り大きく成長させます。2つ目は、仲間を信じ、仲間の頑張りを認め合うこと。どの演技も一人ではできません。仲間と心が一つになることが、絆を深めることになります。この2つのことを意識したことで、運動会の会場には、元気と絆、きらきら笑顔が咲き誇っていました。

運動会では、子どもたちのがんばる姿に、来賓や地域、保護者の皆様に温かい声援や拍手をたくさんいただき、ありがとうございました。地域や保護者の皆様と職員が一丸となって、浅井北小学校の子どもたちの成長を支援していきたいと考えています。



最後に、2学期になりこんなこともありました。校内の点検をしていると、どこからともなく泣き声が聞こえてきました。ふと見ると、1年生の子が水筒のひもが外れて困っていました。そこへすかさず2年生の子が駆け寄り、水筒を直しながら、優しく声をかけ慰めていたのです。低学年の子に親切にするのは、当たり前だというように思いやりのある行動でした。私は思わず「ありがとうございます」と声をかけていました。これからも、優しさと思いやりのある心をしっかり育て、ますますきらきら笑顔が咲き誇る学校となるよう、取り組んでいきたいと思います。

**期央総合会議** 9月28日(水) 浅井町地域づくり協議会期央総合会議が浅井公民館で開催されました。市議会議員と市地域ふれあい課専任課長を来賓に招き、これまでの取組み状況と提案事業について報告を行い、その後の専門部会では、今後の事業推進と来年から始まる提案事業について真剣で積極的な話し合いがもたれました。

## 東浅井敬老会開催 (加藤東浅井町会長)

9月22日(祝)東浅井公民館に町内の75歳以上約90名の高齢者を招き、第100回を記念する東浅井敬老会が多くの方の出席のもと開催されました。第1回は大正4年に7代森井平氏が村内の高齢者を招待したのが始まりでした。

式典のあと会食や余興で楽しい時間を過ごされました。



## 中学校体育祭と小学校運動会

さわやかな秋空の下、9月24日（土）は浅井中学校体育祭、翌日の25日（日）は浅井3小学校の運動会が開催され、どの学校も元気な子供たちの頑張りに保護者の皆さんから盛大な拍手が送られました。

### 体育祭・運動会スローガン

浅井中 “歓声を力に 勝利へと続く道へ！”

浅井南小 “かがやこう 力いっぱい せいいっぱい”

浅井北小 “紅白の 元気と絆 咲き誇れ”

浅井中小 “最後まで やる気マックス運動会”



## 三世代交流ニュースポーツ大会（浅井町長寿会）

10月2日（日）浅井中小学校屋内運動場で「三世代交流ニュースポーツ大会」が開催され、浅井町17町内より232名の親子、祖父母が参加しました。主催者の坂井田長寿会長の激励の挨拶のあと、マグダーツ、フリープロー、リングリングゲームなどのニュースポーツを、指導者の指示に従って楽しく体験し、会場には歓声が溢れました。



**浅井町民運動会** 10月9日（日）心配された雨も上がり、公民館三大行事である「浅井町民運動会」が浅井中小学校で開催されました。全町内から約三千人の町民が参加して、タイヤ転がし、大縄跳びなどのゲームに汗を流しました。町内対抗の成績は以下の通りです。

町内対抗（総合） 優勝：前野 準優勝：宝生町 3位：黒岩

小学生リレー男子 優勝：前野 準優勝：西浅井 3位：河田

小学生リレー女子 優勝：西浅井 準優勝：尾関 3位：東浅井



## ひとり暮らし老人とのふれあい

10月12日（水）ひとり暮らし老人との「楽しいつどい」が開催されました。浅井町内から139人が浅井公民館でアトラクションを楽しみ、昼食を共にして、これからも全員が元気に過ごせるよう励ます会となりました。

数年後の浅井町を見すえ、「サロン活動」で地域づくりを！ 地域包括支援センターアウン 山口 幸恵

介護や認知症予防、健康増進、高齢者世帯の見守りなどを、地域住民が主体となって互いに推進していく“住民主体サービス”的一つに「サロン活動」があります。この活動は、公民館や空き家、喫茶店、氏子会館、寺院など様々な場所で地域の方が集まり、お話しや体操、ゲーム、脳トレなどを行い、高齢者の“閉じこもり”的予防や、健康寿命を延ばしていく効果があると言われています。是非とも「健康で安心して暮らせる」10年後の浅井町を見すえ、積極的な地域づくり活動を住民の皆様で推進していくって頂ければと思います。そのお手伝いを微力ながら当センターでもさせて頂きたく思っていますので、宜しくお願いします。

支援センターアウン連絡先 0586-51-1384